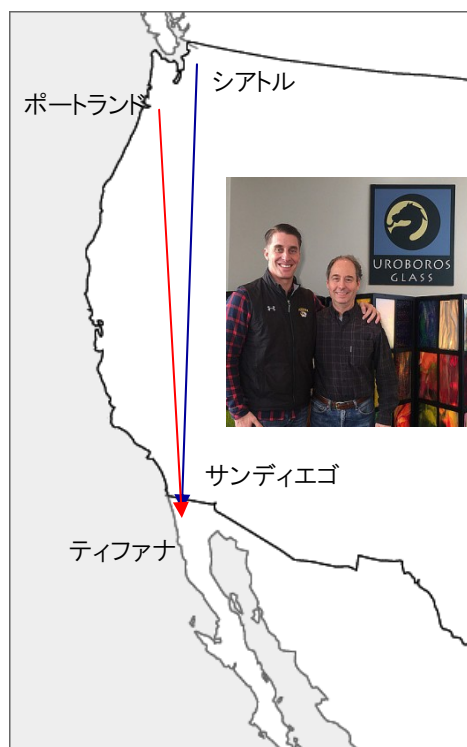


旧年中は多くの方からご愛顧・ご注文をいただきありがとうございました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

ご承知と思いますが昨年は米ガラス会社の生産自粛や廃業・値上がりが続きステンドグラス界の存続が問われた年でした。また年後半はトランプ大統領候補当選後の円安進行や金属相場の上昇などで輸入工具・資材の値上がりなど試練続きの年でした。幸いなことに廃業を決めたスペクトラムやウロボロスの後継企業が決まり、本年5-6月頃から生産再開とのことです。また日本国内でのステンドグラス工芸の分野も、ランプ制作中心からフュージングやガラスジュエル制作などへと広がりを見せてきました。当社もあと3年で創業40周年。今後とも皆様のご期待に応えられるよう頑張りますのでご支援ください。

以下は今年になってからの当社編集のニュースの他、国内代理店さんからの1月のニュースそして、現地ポートランド公共放送の報道です。同じテーマなので重複もありますが、それぞれ視点を変えて書かれています。ご参考までに・・・



2016年はアメリカ・アートグラス界再編の年となりました。

公害問題で春からポートランドのブルザイとウロボロスが生産自粛・操業停止。余波で業界最大手のスペクトラム(シアトル)が5月に廃業・身売り表明・8月閉鎖というニュースはアメリカだけでなく、世界中のステンドグラス業界関係者に大きな衝撃を与えました

秋になってから同業者のオーシャンサイド・グラススタイル社(OGT)がスペクトラムの後継企業として名乗りをあげ、更に年末にはウロボロスと合わせてメキシコ・ティファナにガラス工場を移設することで合意したとの報道がありました。

生産再開への期待の半面、果たして従来通りの色やテクスチャー・価格でまた入手できるようになるのかという不安も残されています。

OGTの発表では昨年11月後半にはスペクトラム社の一部設備の受け入れと設置が始まり、現在はウロボロスが移設のため生産を順次縮小中です。また設置と操業再開のため両社の技術担当者や職人たちがティファナに移り指導を始めているようです。予定では今年5月後半には板ガラスの生産再開。6月にフリットやロッドなどを含めた出荷体制が整うとしています。順調に進めば新しいガラスの国内入荷が夏・秋以降には始まるの見込まれます。また現地賃金を反映し、従来よりコストが安くなるのではとの見方もあります。

現在の地からスペクトラムとウロボロスが移転はするものの、受け入れる企業もアメリカ企業。工場がメキシコに移るとしても、アメリカのガラス産業の伝統が引き継がれることを期待したいところです。

2017/01/10 SGS工房通信編集部



ステンドグラスで国内最大手の代理店の方が情報収集のため年末に現地各ガラス会社を訪問。以下はそのレポート概要です。

2017年1月Jニュース

ブルザイ(Bullseye)

赤・黄・オレンジ色のガラスは生産再開。クロムを使った緑や黒は規制対象となり新しい公害防止設備で除去できるかテスト中。結果が良ければ3月頃から全ての色で生産再開。

スペクトラム(Spectrum)

OGT(オーシャンサイド・グラススタイル)社への設備ライン移転はほぼ終了。3-4月から生産再開予定。ちなみにこのOGTの創業者はブルザイ創設者の一人、ボイス・ランドstrom氏(故人)

ウロボロス(Uroboros)

新しい会社と契約間近。

(→ その後12月末OGTへ譲渡決まると発表)

ココモ(Kokomo)

環境問題の点では基準をクリアしてるものの全部で12炉ある内、5つの炉で設備更新の必要があり稼働停止中。それが解決できればフル生産が可能。現在はスペクトラムからの振り替え需要が増え、対応に追われている。

OPB(オレゴン公共放送)の報道(抄訳) 2017/01/07

・2016年は森林局の1つの小さな調査プロジェクトでNW(ノースウエスト=オレゴンとワシントン州のこと)のアートグラス業界がひっくり返る年になった。ポートランド市の2つのガラス工場付近から高濃度の重金属汚染が見つかった。NWでアートグラスを製造するメーカー(ブルザイ・ウロボロス・スペクトラム他)は、カドミウムやクロムなどを使ったヴィヴィッドな色のガラスで世界中に名前を知られているがそのため、米国環境局の管理・規制下に置かれることになった。強化される規制や公共の安全のため、これまで44年アートグラスの世界にいたウロボロスのエリック・ラベル(創業者)はその会社の譲渡を決断。結果ポートランドで40人の雇用が失われ、メキシコ・ティファナのオーシャンサイドに移ることになった。ラベル氏は移設準備中の工場内を案内しながら「この建物は1924年竣工。元々は製鉄会社のスチールサッシを作る工場、建物全面がガラス窓で覆われており、第二次大戦まで使われていました。私達が来たのは1980年の初め頃です。(ウロボロスは1973年創業。3度目の工場移転でこの地に・・・)と説明しながら話を続けた・・・

以下 このポートランドに工場を構え、最後はそれを譲渡することになったいきさつなど対談あり。 続きを読む